

第 135 回日本医学放射線学会北日本地方会 世話人会 議事録

日 時：平成 28 年 10 月 28 日（金） 13:00～13:30

場 所：仙台市 長陵会館 1 階ラウンジ

出席者：青木昌彦、青山英史、有賀久哲、石井清、石橋忠司、伊藤浩、江原茂、小川芳弘、小野修一、木下俊文、工藤與亮、小山周樹、齋藤春夫、佐々木康夫、宍戸文男、神宮啓一、菅井幸雄、鈴木義行、高瀬圭、高橋康二（代：沖崎貴琢）、高橋聡、高橋昭喜、竹川鉦一、武田賢、玉木長良、田村元、田村亮、津田雅視、中村隆二、根本建二、畠中正光、日向野修一、福田寛、星宏治、細矢貴亮、松下晴雄、松本恒、麦倉俊司、吉岡邦浩、吉村宣彦（代：石川浩志）

（敬称略、五十音順）

議 題

1. 当番世話人挨拶

第 135 回日本医学放射線学会北日本地方会当番世話人である東北大学医学部保健学科・齋藤春夫先生より挨拶があった。演題数、参加者とも多かったとのこと。

2. 前回（第 134 回）議事録確認

特に指摘事項なく、前回議事録が承認された。

3. 報告事項

1) 理事会動向

根本建二世話人より報告

- ① 専門医新制度への移行に関して、移行時期が延期されたこと、制度として学会へゆだねられる部分が大きくなる方向に変わりそうであることが報告された。
- ② 個人情報保護法改正の関係で、学会での遡及的研究発表に際しても改めて同意書を取り直す必要がある可能性があること、これに関して学会から意見を提出する方針であることが報告された。
- ③ 日医放総会宿泊予約開始が 12 月 1 日 12 時より始まること。
- ④ 高難度新規医療技術（承認機関）について。新たな治療技術導入の際に際して機関の承認が必要になるということが報告された。

江原 茂世話人より報告

- ① 2017年4月13日～4月16日 日医放総会が開催されること。
- ② 放射線治療専門医受験資格の改正について、日本放射線腫瘍学会（JASTRO）の必要会員歴が「3年以上」から「2年以上」に変更になったということが報告された。

2) 各種委員会報告

特になし

3) 第136回春季地方会案内（山形大学・根本建二 世話人）

2017年6月16日（金）山形市 山形テルサ

根本建二世話人より案内があった。土曜日1日開催は会場が確保できず断念。

4) 第137回秋季地方会案内（東北大学・高瀬 圭 世話人）

2017年10月14日（金）仙台市 良陵会館

高瀬 圭世話人より案内があった。

次回春季地方会に合わせて医学生・研修医セミナーを開催するとの報告があった。

5) 第138回春季地方会案内（岩手医科大学・有賀久哲 世話人）

2017年6月詳細未定（土曜日開催） 開催会場は 盛岡市 アイーナ

有賀久哲世話人より案内があった。

6) 神宮啓一代表世話人より 2017年3月18日（土）に仙台市仙台国際センターにて高精度放射線外部照射部会学術大会が開催の案内があった。

4. 協議事項

1) 新世話人推薦

特に推薦はなし。

2) 名誉会員認定について

晴山雅人 先生が代表世話人より推薦され、承認された。

3) 世話人会退会希望について

星野俊明 先生（福島市 しのぶ病院）

本人より退会希望の申し出の報告があり、承認された。

5. その他

黙とう

高橋恒男先生（平成 28 年 7 月 20 日ご逝去 享年 83 歳）に黙とうが捧げられた。

高瀬 圭世話人より

- ① 2017 年 3 月 12 日（日）仙台市 AER にて 超音波医学会 東北地方会開催の案内があった。
- ② 放射線科専門医会（JCR）から、JCR 地方部会設立の必要性などにつき説明があった。これから議論していくことになるとのこと。

荏原病院放射線科 井田正博先生より

JCR 地方部会（ブロックごとの部会）や放射線科医師連盟について、他の地方での状況や設立の必要性などにつき、説明があった。

江原 茂世話人より、会の意義、設立までの期間などにつき質問、意見があった。

神宮啓一代表世話人より日医放との関係につき質問があり、根本世話人より回答があった。

松本 恒世話人より政党との関わりなどにつき質問があり、井田先生より回答があった。

根本建二世世話人より専門医会と医師連盟の関係などについて質問があり、井田先生より回答があった。